

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより

No.135【HP版】

2013年8月25日発行

特定非営利活動法人 **NPO ぽぽハウス**



NPOぽぽハウス設立 15周年

あったかファミリーステーション「ぽぽハウス」

開所 10周年

「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…
たんぽぽの「ぽぽ」
一步一步の「ぽぽ」
鳩ぽぽの「ぽぽ」

なつやすみ!
たくさんお泳ぎだよ!

長い夏休みの間、地域の小学校のプールをお借りして水に親しむプログラムをおこないました。

快くプールを貸して下さった城南小学校・平田小学校の関係者のみなさま、大変お世話になりました。どうもありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました

日頃の活動にもご支援いただいている彦根ライオンズクラブ様からご寄付をいただきました。今後の活動に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

〈今月の中面〉

- 熱中症防止の取り組み（ひろばデイ）
- 学生さん活躍中！（現場実習）
- 「子どものケアアドバイス隊」
- 「むぎゅむぎゅタイムおはなし隊」

発行 特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス

発行責任者 山脇 吟子

住所 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9

サンロードビルⅡ 2F

TEL (0749)27-9777

(0749)21-0664

Fax (0749)21-0665

E-mail popohouse@nifty.com

HP <http://www.popo-house.jp/>



居宅介護支援…ケアマネージメント

訪問介護事業…ヘルパー派遣・行動援護・通院乗降介助

ひろば事業…高齢者デイサービス・宅老

あったかファミリー

ステーション

「ぽぽハウス」

児童発達支援事業・放課後等デイサービス

日中一時支援事業（介護型・集団活動プログラム）

キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ

「はばたき」…児童発達支援事業・放課後等デイサービス

子育て支援事業…ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊

むぎゅむぎゅタイム

彦根市委託事業（すくすく教室・のびのび教室）

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理

車輦部・NPO 活動部

「はばたき」新施設開所式・見学会

かねてから、平田町に建築中だった「はばたき」新施設がこのほど完成し、9月より移転・事業開始することとなりました。

つきましては、新施設の開所式および施設見学会を下記の通りおこないます。

日時：2013年9月1日（日）

〈開所式〉10:00～11:00 〈見学会〉13:00～15:00

※見学会は、どなたでもご参加いただけます。

場所：「はばたき」（彦根市平田町 105-7）

※詳しいお問い合わせは本部事務局までお願いします。



開講に先立ち無料体験教室開催！…9月12日（木） 13:30～

心もからだもしなやかに！！

ぽぽハウス「ヨガ教室」のご案内

《3回連続講座 受講料1500円（通しで）》

講師：北 京子先生（健康運動指導士）

開催日時：①10月10日 ②11月14日 ③12月12日 いずれも木曜日

13:30～（1時間程度）

場所：「はばたき」（平田町 105-7）

持ち物：タオル・ヨガマット・（水分補給用）飲料

※お問い合わせ・お申込みは 0749-27-9777 まで 締め切り 9月26日（木）

編集後記

この夏の彦根の話題と言えば、やはり「彦根東高校 甲子園初出場！」が一番大きかったです。駅にも市役所にも大きく垂れ幕が掛けられたり、新聞の号外が発行されたり…。でも、市内の他の高校生・中学生もインターハイや中体連の夏季大会へと多数出場しています。暑い中がんばったすべての子どもたちにも大きな拍手を！（応援も汗だくだった…P）

NO! 熱中症

～ひろばデイサービスの
取り組み～

今年は厳しい暑さが続き、各地で熱中症で体調を崩したというニュースも報道されています。その中で、「ぽぽハウス」ではいろいろな熱中症対策に取り組んでいます。1つは水分補給です。水やお茶を取るのも良いのですが、たくさんの汗をかく入浴前後や運動後に、ぽぽハウスオリジナルのスポーツドリンクをご提供させていただいています。手づくりなのでドリンクの濃さを調節でき、甘過ぎず、糖分が気になる方をはじめみなさまに好評です。朝やおやつなどの飲み物も、疲労回復・食欲増進効果のあるしそジュースをメニューに加えたりするなど工夫しています。

水分補給以外にも、利用者様とスタッフで熱中症についてお話する機会を作り、理解を深めることもあります。

お話しの好きな利用者様も多いので、みんなでワイワイ談笑しながら熱中症への理解を深めているご様子も見られます。まだまだ暑い日が続くようです。これからも利用者様が厳しい残暑の中、お元気に過ごされるようお手伝いをしていきたいと思ひます。(多林)



滋賀県「医療福祉を推進する湖東地域協議会」委託事業
(小児救急医療適正受診事業)

「子どものケアアドバイス隊」スタート!

今年度も有資格者の「ケアアドバイス隊」を募集しましたところ、9名の方にご賛同いただき、8月23日から湖東地域1市4町での「子どものケアアドバイス隊」事業をはじめました。

看護師・保健師・歯科衛生士などの講師が子育てひろば・サロンなどにでかけ、主に就園前の幼い子どもたちを持つ保護者の子どもの身体のケアについての個々の相談に応じたり、ミニ講座を催したりして、子育ての応援をしています。

スタッフは全員子育て経験者。先輩ママからのケアアドバイスがうちでのケアに役立てていただければ、と思ひます。



学生さん 活躍中です!



8月5日から9月12日まで、花園大学社会福祉学部3回生の寺田さんが施設実習に来ています。実習中はすべての活動部に日替わりで入り、子どもから高齢者さんまでの介護・福祉の現場にかかわっていただいています。

—大学進学の時、福祉の勉強をしようと思った理由を教えてください。

最初は学部を迷っていました。高校2年のとき、祖父が認知症を発症しました。職業が大工だった祖父は、もともと活発な人だったせいか、ある日、車に乗って行方不明になってしまい、岐阜県で見つかるということがおきました。そのとき、「認知症って怖い」と思い、「認知症になるってどういう事なんだろう?」という疑問も持ちました。また、親戚に障がいを持つ人もいて、入所している施設に会いに行ったこともあり、それがきっかけで障がいを持つ人への支援ってどのようなことができるだろうと考えたこともあります。そんな経験から福祉関係への進路を決めました。



—実習先をぽぽハウスにきめた理由は?また、ぽぽハウスの印象は?

実習先の希望として「地域に根付いて活動している事業所」というのがありました。その条件でぽぽハウスを紹介され、NPO法人が運営し、子どもも高齢者も一緒に利用している事業所ということで、おもしろそうだと興味を持ちました。

実習に入ってから、アットホームだなあ、施設は小さいけれど、一目で全体が見渡せていいなあと感じました。

—実習の感想と、これからの抱負を聞かせてください。

高齢者さんと接したときには、コミュニケーションをとることの難しさを感じました。また、子どもたちについては、一人ひとりが違うので支援のしかたが難しいと感じました。

将来は、実習の経験を生かしてがんばろうと思っています。相手の思いを受け止めることの大切さは経験してみないとわからないと思いました。また、利用者さんには笑顔で接して、「生きていてよかった」と思っていたきたいです。

平成25年度「イキイキすくすく淡海っ子活動」助成

「むぎゅむぎゅタイム:おはなし隊」 in ビバシティ彦根



これまで、ビバシティの「ちびっこひろば」で手あそびなどを中心とした「むぎゅむぎゅタイム」を月1回第4火曜日に開催していましたが、平和堂財団の助成を受け、「むぎゅむぎゅタイム:おはなし隊」を第1・2・3火曜日に開催することになりました。紙芝居やパネルシアターなどを通して、お買い物の合間のひととき、親子のふれあいのひとときを楽しんでいただこうと思っています。

あなたも「おはなし隊」スタッフになりませんか?

絵本の読み聞かせ・紙芝居やパネルシアターなどで「おはなし隊」の活動に参加してみませんか?ご都合に合わせての参加でかまいません。詳しくは本部事務局までお問い合わせください。